

# 平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：高齢者福祉課  
 担当名：総務・高齢企画担当  
 内線：3263  
 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B17	高齢者社会活動推進事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	高齢者社会活動推進費	
事業期間	昭和59年度～	根拠法令	老人福祉法第13条（任意）		戦略項目				
					分野施策	010201 高齢者が安心して暮らせる社会づくり			
1 事業概要				5 事業説明					
高齢者がいつまでも元気に地域社会で積極的に活躍できるように、地域活動推進者の養成、活動情報や活動場所の提供など、高齢者の社会参加活動を支援する。 (1) 高齢者活動支援事業 諸収入が見込みを上回ったことによる財源更正(諸収入) 22,112千円 (一般財源) △22,112千円 (2) 東松山財産管理費 委託料の執行が見込みを下回ったことに伴う減額 △4,983千円				(1) 事業内容 ア 彩の国いきがい大学運営事業 9,151千円 高齢者が地域で活動するための知識や技術を習得する機会を提供し、地域活動のリーダーとして活躍できる人材を育成する。 イ 高齢者活動支援事業 71,806千円 高齢者の多様な活動に必要な情報や活動の場を提供するため総合的に事業を行う(公財)いきいき埼玉にその経費を補助する。 ウ 県派遣職員給与費等 0千円 エ 東松山学園財産管理費 7,684千円 旧東松山学園の財産を適正に管理する。 (2) 事業計画 ア 彩の国いきがい大学運営事業 開設学園(全12学園 定員1,740人) <一般課程> 熊谷、川越、鷲宮、蕨、春日部、入間 (6学園 定員780人) <専攻課程> 川越、和光、東松山嵐山、伊奈 熊谷、春日部 (6学園 定員960人) イ 高齢者活動支援事業 県民活動総合センター内にサロンや図書コーナーの設置、高齢者の社会活動の支援業務に係る人件費の補助 エ 東松山学園財産管理費 旧東松山学園の跡地利用に向けて、土壤汚染調査など必要な手続きと適正な管理を行う。 (3) 事業効果 地域・社会活動に参加経験のある60歳代の県民の割合 平成24年度：34.2% 平成25年度：42.1% 平成26年度：44.3% 【目標】平成29年度：60.0% (高齢者支援計画) (4) その他 昨年度との変更点 旧東松山学園の跡地利用に向けて、必要な手続きと適正な財産管理を行う。 (5) 補正予算の概要 イ 諸収入(長寿社会づくりソフト事業費交付金)が見込みを上回ったことによる財源更正。 エ 警備委託契約での差金の発生や、地歴調査の結果により表層土壌調査が不要になったことに伴う減額。					
2 事業主体及び負担区分									
(1) (県10/10)いきいき埼玉0 (2) (県10/10)いきいき埼玉0 (3) (県10/10)いきいき埼玉0 (4) (県10/10)いきいき埼玉0									
3 地方財政措置の状況									
普通交付税(単位費用) (区分) 高齢者保健福祉費 (細目) 高齢者福祉費 (細節) 高齢者福祉対策費 (積算内容) 生きがい対策									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△4,983	諸収入	22,112					△27,095	83,658
現計額	88,641		5,668					82,973	